

小学校理科 第4・5・6学年

各学年共通した課題		観察・実験後、自然の事物・現象の特色や意味などを考え表現すること	
学年	設問	設問のねらいと問題の概要	正答率(%)
4	大問3 ⑥	○ 物の重さと体積についての思考力及び判断力	38.5
5	大問4 ⑤	○ 熱したときの水の様子についての思考力及び判断力	20.0
6	大問8 ⑧	○ 岩石についての知識	41.1

— 復習のポイント — 小学校第4・5・6学年のみなさんへ

全学年の問題から

○ 観察・実験後、自然の事物・現象による特色や科学的な言葉の意味を理解しましょう。

例 科学的な言葉：教科書で出てくる理科学的な重要語句

水じょう気、小さな水のつぶ、受せい、しん食、れき岩、関節等



全学年の問題から

○ 観察・実験の結果を科学的な言葉をつかい、分かったことやイメージ図で表し、友達に説明してみましょう。

例 イメージ図：模式的に表した図（ ○ ○ ← さとうのつぶ等）

全学年の問題から

○ 学習したことを日常生活にあてはめて考え、理解するようにしましょう。

例 1円玉は、アルミニウムでできていて、体積が 1cm^3 、重さが 1g になるように作られているよ。

熱いラーメンを食べるとメガネがくもるね。

習字で使用する「すずり」は、泥が固まった泥岩でつくられているよ。

